令和六年度青森山田高等学校Ａ日程学力検査

国　語

時間50分

（8時45分～9時35分）

注　意

1 **問題の1は放送による検査です。**問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
2 問題用紙は表紙を入れて九ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
4 机の上に置けるものは、受検票・鉛筆（シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削りです。
5 筆記用具の貸し借りはいけません。
6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
7 印刷がはっきりしなくて読めないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
8 「やめなさい」という合図ですぐに書くのをやめ、筆記用具を置きなさい。

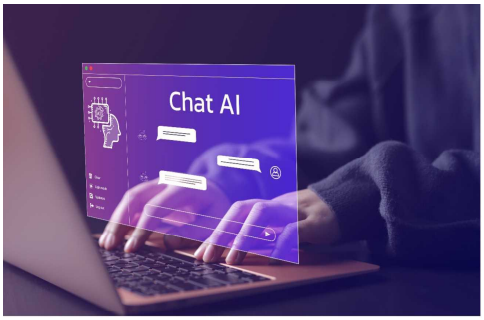
答えの書き方

1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
2 答えはていねいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
3 答えを漢字で書く場合は、楷書（かいしょ）で書きなさい。

1

放送による検査（16点）

【資料】



A
紅白の　ひな飾りそろい
微笑む　優しい母の　愛に包まれて

B
ひし餅の　甘さ舌に広がる　ひな祭り
ひとときの幸せ　心に宿る

C
春の光　降り注ぐ　ひな祭り
幸せの願い　満ちるうたげ

2

次の(1)、(2)に答えなさい。（12点）

(1) 次の**ア**～**オ**の――の漢字の読みがなを書きなさい。また、**カ**～**コ**の――のカタカナの部分を楷書で漢字に書き改めなさい。

ア 旅行に行く支度を整える。

イ お世話になった先生に近況を報告する。

ウ 尻尾の短い黒猫が前を横切る。

エ 妹は兄のことを慕っている。

オ たった一度の失敗を気に病むことはない。

カ 著名なチョウコク家の作品を鑑賞する。

キ 記念写真をサツエイする。

ク 衛星がキドウを外れる。

ケ 初心者には至難のワザだ。

コ 服のほろこびをツクロう。

(2) 次の――のカタカナの部分を漢字で表したとき、その漢字と同じ漢字が使われている熟語を、あとの**1**～**4**の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

争いをチュウサイする。

1 中立　**2** 忠義　**3** 伯仲　**4** 脚注

3

次ページの文章は、江戸時代中期に成立した逸話集の一節です。ある大名（頼宣卿）[注1]が馬に乗ったまま、風にさらわれた頭巾を空中でつかむという早わざを見せたことについて、家臣（惣太郎）が意見を述べました。この文章を読んで、あとの(1)～(4)に答えなさい。なお、設問の都合上、原文の一部を変えてあります。（14点）

頼宣卿馬を乗り給ひ、駈(か)けの中にて頭巾の風に落ちけるを、宙に取りてまた鞍(くら)に乗り直し給ひしを、惣太郎、殿にはいまだ馬上は練(ね)れ給はぬなり、と言ひければ、頼宣卿、子細(しさい)はいかに、と尋ね給ふ。

惣太郎、(注2)東照宮(とうせうぐう)は、(注3)海道(かいだう)一番の馬上の御名人と申し奉りたると承りさ(ア)うらふ。(注4)小田原の陣の時、(注5)丹羽長重(にはながしげ)、長谷川秀一(はせがはひでかず)、堀秀政(ほりひでまさ)、東照宮の御旗を見る。ここに谷川の細橋あり。行きかかる人々、橋の下を皆歩み渡りにす。東照宮、馬上にて橋際へ着かせ給ひしかば、三人の大将、聞こゆる(イ)馬上の達人の細橋を渡さるるを見よ、と言ひあへりけるに、馬より下り給ひ、御馬は遙かの川下を(注6)口つき四、五人にて引き渡しけり。かの三人、大きに感じ、馬上の達人とはこれをこそ言ふべけれと感じたり、と承り伝へさうらふ、と申しければ、頼宣卿つくづくと聞きて大きによろこびけり。

――湯浅常山「常山紀談」より――

（注1）頼宣卿……紀州徳川家藩祖、徳川頼宣（一六〇二～一六七一）。
（注2）東照宮……江戸幕府の開祖、徳川家康（一五四三～一六一六）。
（注3）海道……東海道。三重県から茨城県までの、太平洋沿いの地域。
（注4）小田原の陣……豊臣秀吉が行った北条氏攻め（一五九〇）。
（注5）丹羽長重、長谷川秀一、堀秀政……いずれも豊臣秀吉配下の武将。
（注6）口つき……馬の口を取って引き、付き従う者。口取り。

(1) (ア)承りさうらふ　とありますが、この箇所の読み方を、**すべて現代仮名遣いのひらがな**で書きなさい。

(2) (イ)聞こゆる馬上の達人の細橋を渡さるるを見よ　とありますが、「三人の大将」は、この場面で「東照宮」がどのように橋を渡ることを期待していたと考えられますか。最も適切なものを、次の**1**～**4**の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1　馬を下り、馬の口を引きながら徒歩で橋を渡る。
2　橋の下に下り、谷川を馬に乗ったまま渡る。
3　馬に乗ったまま橋を渡る。
4　馬が通れるような橋を探して回り道をする。

(3) 「頼宣卿」の馬術を家臣である「惣太郎」はどのように評していましたか。該当する箇所を、本文中から**十六字**で**そのまま**抜き出して書きなさい。句読点はありません。

(4) この逸話から読み取れる教訓について、
ア　その教訓と最も近い意味を表している格言を次の**1**～**4**の中から一つ選び、その番号を書きなさい。
イ　前問で選んだ格言を書き下し文に改めなさい。

1　君子不近危。（出典不明）
〈意味〉徳がある者は行動を慎み、危険を冒さない。
※原典とされる文は「春秋公羊伝」にあり、「危」が「刑人」（刑罰を受けた人）となっている。

2　不入虎穴、不得虎子。（「後漢書」）
〈意味〉危険を冒さなければ大きな成功を得ることはできない。

3　先即制人。（「史記」）
〈意味〉人よりも先に物事を行えば有利な立場に立つことができる。

4　過而不改、是謂過矣。（「論語」）
〈意味〉過ちを犯していながら改めないのが、本当の過ちである。

4

次の文章を読んで、あとの(1)～(5)に答えなさい。なお、設問の都合上、原文の一部を変えてあります。（22点）

――美馬（みま）のゆり「ＡＩの時代を生きる
未来をデザインする創造力と共感力」
（二〇二一年）より――

（注１）シンクタンク……政策決定などにあたり必要な情報を集めるための、各分野の専門家の集団。
（注２）パンデミック……感染症が全国的・世界的に流行し、非常に多くの感染者や患者が発生すること。

(1) に〈 と同じ働きをしているものを、次の１～４の中から**すべて**選び、その番号を書きなさい。

1　穏やかに〈余生を送る　　2　すぐに〈返信する
3　三月に〈卒業を控えている　　4　すでに〈見てきたとおりだ

(2) ①これらの代替 とありますが、この内容を次のようにまとめました。

ビッグデータの利用可能性拡大により、［　　］ということ。

［　　］に入る適切な内容を**二十五字以内**で書きなさい。

(3) ②エッセンシャルワーカー とありますが、この語句について、ある生徒が次のようにまとめました。

人間を相手にする仕事は、ＡＩやロボット等による代替の可能性が低く、［　　］が重要である。

［　　］に入る最も適切な語句を本文中から**十字**で**そのまま**抜き出して書きなさい。

(4) ③先端科学技術の開発が急速に進む一方で、それらが社会の中に実現した際に起こってくる問題 とあります。ある学級で、この「問題」について話し合いをしました。次は高橋さんのグループで話し合っている様子です。［Ａ］には最も適切な語を、本文中から**二字**で**そのまま**抜き出して書き、［Ｂ］には適切な内容を**三十五字以内**で書きなさい。

高橋さん　「先端科学技術の開発が進んで、それが社会の中に実現した時に起こってくる問題」って、何だろう。
鈴木さん　例えば医療について、これまでに、臓器移植や生殖医療についてなど、生命倫理に関わるような問題があったね。ＡＩやロボットの実用化が進んでも、同じような問題が起こるのかな。
佐藤さん　医療現場でＡＩやロボットが主力となる未来はそのうち来ると思うけど、そこで起こる問題というのは、生命倫理に関わるものというより、データをどのように取り扱うのかというところに課題があるみたい。
高橋さん　医療データの他に、患者個人の既往歴や遺伝的なデータなども活用されるとしたら、そこには当然［Ａ］

※問題は次のページに続きます。

さがなければいけないわね。

鈴木さん　便利な世の中にはなっていくけれど、その背景にはいろいろな課題が残されているんだね。

佐藤さん　そうね。［　B　］から、先端科学技術が社会の中に実現した時に問題となったりしないよう、議論していく必要があると思うな。

(5)　この文章の内容について述べたものとして最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1　教育に関わる仕事は確かに重要ではあるが、医療に関わる仕事と比べると、必要不可欠であるとまでは言えない。

2　医療の場面でＡＩやロボットを活用するには膨大な医療データが必要となり、その中でも究極の個人情報は既往歴である。

3　ＡＩやロボットの技術発展によって、日本が抱える医療的な課題が徐々に解決されつつある。

4　人間の仕事をコンピュータが代替することによって、流通や交通に関わる多くの職業が今後失われる可能性がある。

5　次の文章を読んで、あとの(1)～(5)に答えなさい。なお、設問の都合上、原文の一部を変えてあります。（26点）

――宮島未奈（みやじまみな）「成瀬は天下を取りにいく」（二〇二三年）より――

（注１）ルッキズム……外見至上主義。外見によって人の価値を判断する考え方。

（注２）悠子……教室で「わたし」の前の席に座ることになり、言葉を交わすようになった生徒。「わたし」とは出身中学が異なる。

※問題は次のページから始まります。

(1) □ に入る最も適切な語句を、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1　胸が痛んだ　　2　頭を抱えた

3　耳をそばだてた　　4　目の色を変えた

(2) ①わたしは自分の髪を指に巻きつけた、②成瀬は意外そうな表情でベリーショートの髪に触れる、③成瀬は頭頂部の髪をつまんで　などとありますが、ある学級で、この三つの表現について話し合いをしました。次は有村さんのグループで話し合っている様子です。A、B に入る適切な内容を、A は**漢数字一字**で、B は**三十字程度**で書きなさい。

有村さん　この文章では、登場人物が自分の髪の毛に触れる描写が三箇所あります。同年代、同性としてこの表現に目が止まるのですが……。

細田さん　僕は男ですが、近頃では男性でも髪型などを気にする人は多いと思いますよ。ところで②、③で「成瀬」さんの髪は、計算では A センチくらい伸びていることになります。男性でも短い方で、そのため「触れる」「つまむ」という表現になっているのですね。

松井さん　女性が坊主頭にするのは、どうしても勇気がいることだと思います。長さが変わらなくても、結ぶのか下ろすのか毎朝鏡の前で悩んでしまう人もいるでしょう。細田さんが言っていたように「成瀬」さんの動作が「触れる」「つまむ」と描かれるのに対して、①の「わたし」の動作は「指に巻きつけた」になっています。それだけの長さがあった訳ですが、この動作には周りの反応を気にしない「成瀬」さんと、B 自分との違いを省みる主人公の気持ちが表れていると思います。

(3) 誰もいなかった　の文節相互の関係と同じ関係のものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1　雪が降りやまない。　　2　財布を忘れた。

3　さあ、出かけよう。　　4　おいしくない。

(4) ④これだけの人がいる世界で、線がつながるなんて奇跡みたいな確率だとありますが、ある生徒がこの箇所に表れている「わたし」の気持ちについて次のようにまとめました。□ に入る適切な内容を、**十五字以内**で書きなさい。

人と人が関係を結ぶことを「線がつながる」と表現する「わたし」は、大勢の人がいて、□ であってもおかしくない世界で、自分と他の誰かとの間に現に「線」がつながっていることの大切さを噛みしめている。

(5) この文章の内容や表現について述べたものとして、最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

1　中学時代にいじめの被害者となった「わたし」が対人関係に臆病になっている気持ちが、会話のやりとりから明らかに読み取れる。

2　「わたし」の心の動きを追う地の文から、中学が同じ相手と違う相手との距離感を慎重に測っている様子が間接的に描かれている。

3　入学前に髪の毛を剃ったり、ぞんざいな言葉遣いをする様子から、「成瀬あかり」が自分の性に疑問を抱いていることが読み取れる。

4　ストーリーは「わたし」の心の動きを追いながら展開しており、少年期女子として違和感を抱かせない言葉遣いで表現されている。

6

左の**【資料】**は、文化庁から発表された「令和３年度　国語に関する世論調査」の結果をもとに作成された表・グラフです。この調査は、令和四年一月に、全国16歳以上の個人六〇〇〇人を対象に実施されました。この資料をもとに、下の(1)～(3)に従って文章を書きなさい。（10点）

---

(1) 題名・氏名を書かないこと。

(2) 二段落構成とし、それぞれの段落に次の内容を書くこと。
・第一段落では、**【資料】から読み取れること**を書くこと。
・第二段落では、それについて、**あなた自身の意見**を書くこと。

(3) **百五十字以上、二百字以内**で書くこと。

【資料】

〔問３付問：質問〕言葉や言葉の使い方について、自分自身に、どのような課題があると思いますか。

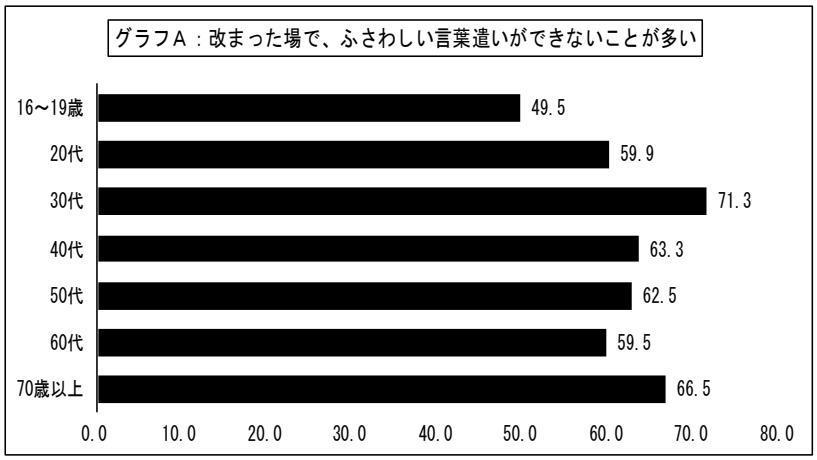
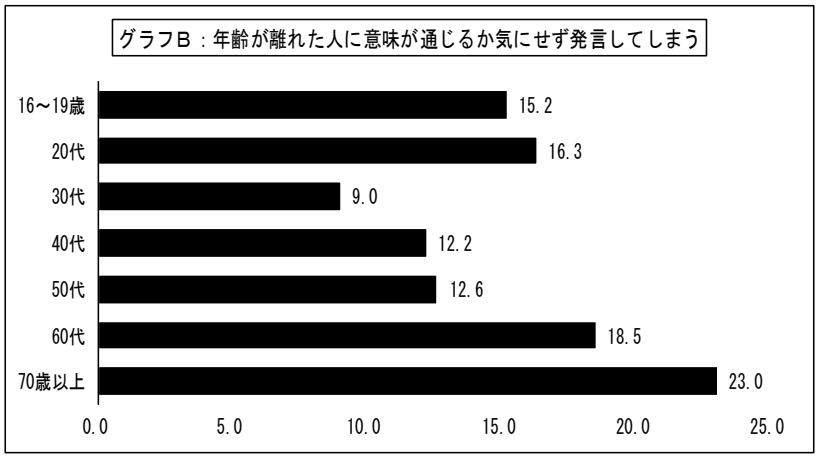
※問３「言葉や言葉の使い方について、自分自身に、課題があると思いますか」で「あると思う」と答えた人（回答全体に対し67.6パーセント）に対してなされた質問です。

※回答は複数選択可。設問の都合により、回答の選択肢の中から、二つを抽出しています。

〔問３付問：全体の結果〕自分自身の課題（%）

改まった場で、ふさわしい言葉遣いができないことが多い	63.5
年齢が離れた人に意味が通じるか気にせず発言してしまう	15.7

※文化庁から発表された「結果」はグラフ化されています。

〔問３付問：年齢別の結果〕自分自身の課題（%）

※問３付問で選択された回答を、年齢別にグラフ化したものです。グラフＡ、Ｂは、横軸の刻みが異なります。